

事業概要	知識教育分野におけるプログラムの研究企画・開発制作ならびにコンサルティング文化事業の企画・運営ならびにマネジメント 翻訳ならびに出版業 プロモーションイベントの企画・運営
部署	地方創生・経営企画
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目6番1号 銀座風月堂ビル 〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1283-12 VISIONARYINSTITUTE
連絡先	(電話番号)03-5537-6945 (E-mail)mcplanning@mac.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<p>with/afterコロナ期、VUCA時代と呼ばれ、新しい資本主義社会が標榜される現代、日本の『新しいツーリズム』が市民の『新しい生活様式』を創出することに繋がる社会変革を実現したい。</p> <p>それは、次世代を担う子どもたちの「生きる力」-知力・徳力・体力の能力開発を具現化し、その社会実装が、実はあらゆる世代の未来志向のヴィジョンを明らかに、生涯のWell-Beingの実現に向かう、ESD(Education for Sustainable Development)を闊達にする社会像である。</p> <p>その実現方法として、教育+観光に着目したプログラムをグローバル連携からプロデュース、環境・社会・経済の3軸を結び潤わせる。</p> <p>伊豆半島世界ジオパークであり富士・箱根・伊豆国立公園である地勢に恵まれた伊豆半島東部・伊東のジオサイト等の自然環境を通じて日本の次世代の「生きる力」の醸成を行い、伊東の地域観光を創生するレスポンシブル・ツーリズムのアンバサダー&lt;子ども未来プロデューサー&amp;ジオガイド&gt;育成を、日々の生活の営みである「衣・食・住・遊・休・知・美・育・学」のカテゴリーを創造的に磨き上げるシビックプライドから醸成し、真のSDGsに資する21世紀型社会システムを実現したい。</p>

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	観光ビジネス／農林水産業・地場産品／サーキュラーエコノミー／健康・福祉／その他(教育)
		<p>静岡県伊東市はユネスコ世界ジオパークに認定されている伊豆半島東部にあって、毎朝の海上からのぼりくる太陽の旭光を浴び、天城連山からの澄んだ水に恵まれた海の幸・山の幸に豊穡な富士・箱根・伊豆国立公園内に位置する。</p> <p>その自然資本とともに文化資本は江戸時代、江戸城を構築する石を産出し、富士山を基点とする火山帯でもある風土は、火山活動に因を発する数々の湯浴み文化を生み出してきた。</p> <p>その「別荘」文化と「宿屋」文化が、豊穡な自然と融合して健康保養に資する数々の営みが連綿と継承されている。その恵まれた自然環境へのアクセスも都心部からは2時間程度の別天地としての魅力をたたえており、この天与の場の保養を求め、多くの日本を代表する明治末以降の文人、科学者が集い、移住してきた。この地において環境・社会・経済の循環経済システムを、都市部生活者と農山漁業の地域生活者を結ぶことから実現する可能性は、21世紀の持続可能な新しいライフスタイルを担う関係人口創出、さらには定住人口増加への、新たな日本の地域創生に資するものとなる。</p> <p>出産から低学年児童の教育、その後の個々の個性に合わせた創造的教育の場として、教育観光の可能性、事業開発の可能性を問い、Society5.0が目指す、人間が真に創造的に生涯にわたって豊かに学び暮らすWell-Beingの起点となるローカルSDGsの実現貢献を小さな一歩から研究・実証中。</p> <p>このような背景から、現在、「人財能力開発のプログラムデザインやトレーニング支援」を通じて、特に「社会的」側面でのソリューション支援を地域ESD推進活動拠点としてESDネットワークに登録している城ヶ崎文化資料館内「ITOまなびやstation」等で三世代を結ぶ環境教育を推進している。</p>
	URL	<a href="https://www.mcplanning.co.jp">https://www.mcplanning.co.jp</a> <a href="https://www.ito-manabiya-station.com">https://www.ito-manabiya-station.com</a>
上記ソリューションを提供できる地域について		東京都・神奈川県・静岡県(伊東市・東伊豆町・南伊豆町)・愛知県

## 自者の特徴

- ①中央区銀座と伊東市伊豆高原の両領域を拠点とし、各地域の変化を見つめて地域循環共生圏のソリューションの多様な方法の可能性を模索している。  
一般社団法人日本エシカル推進協議会において、2016年からSDGs online Surveyを開発、私たちのSDGs意識行動変容の経年変化を調査中。  
→ [www.sdgs2030.jp](http://www.sdgs2030.jp)
- ②2021年5月、伊東市城ヶ崎文化資料館内にて地域の過去・現在・未来の情報が集積する創発の場・共創の場『ITO まなびやStation』を創設。  
未来に消失してはならない地域情報や歴史資料を収集、アーカイブ化し、知と心の情報編集を全方位型のマルチステークホルダーと連携して推進中。  
→ <https://www.ito-manabiya-station.com>
- ③今、私たちがどこにいるのか、どこからきてどこにいこうとしているのか、多世代を結び、対話を重ね、未来の地域創造について個々の叡智をマイニング、ローカルからグローバルへ。地球まるごとSDGsを自分ごとにThink Globally, Act Locallyするオリジナルプログラムを地域ESD活動推進拠点に登録し多彩なプログラムを開発中。  
→ [https://esdcenter.jp/kyoten\\_visionaryinstitute](https://esdcenter.jp/kyoten_visionaryinstitute)

## 自者の特徴

・VISION and PURPOSE

北極シロクマがシンボルの「ITO -まなびや-Station」。

地球まるごとSDGs(Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標)を感じて考えるこどものまなびや・おとなのまなびや・こどもとおとなのまなびやが2021年5月1日、城ヶ崎文化資料館 りんがふらんか内にオープンしました。

ここは真っ白なキャンパス空間。

ユネスコ世界ジオパークに認定されている伊豆半島の自然や人の恵みを通じて私たちが住むまち伊東の過去・現在をまなびあい・かたりあい・わかちあい次世代に贈る、よりよい未来のものづくり・まちづくりを考えます。

\* 持続可能な開発のための教育(ESD= Education for Sustainable Development)の地域ESD活動推進拠点に登録をしています。

[https://esdcenter.jp/kyoten\\_visionaryinstitute/](https://esdcenter.jp/kyoten_visionaryinstitute/)

ITOまなびやStationでは、城ヶ崎文化資料館の秀逸なコレクション-江戸時代の木版画「金のなる木」や寺子屋の「論語」「孟子」の教本、明治、大正、昭和の戦前、戦後まで一連の「教科書」コレクションなどの資料アーカイブを有しています。また、伊豆半島世界ジオパーク、映画「地球交響曲・ガイアシンフォニー」、SDGs自己診断ツールSDGs online Survey、地元の八幡野・富戸・城ヶ崎の海の中ジオマリンの光景映像もご紹介しています。

## SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

—